

モデル地域	対象流域	取組の概要
秋田 (秋田県)	秋田県下各流域	森林組合、素材生産業者、スギ製材工場が連携し、原木の一元的な安定供給を行うとともにニーズに合った加工体制を確立し、地域材の利用拡大を図る。
奥久慈八溝 (福島県、茨城県)	福島県阿武隈川流域、奥久慈流域 茨城県八溝多賀流域	スギ製材工場と森林組合等が連携し、原木の直送化等による安定供給と生産規模の拡大により、収益性の改善と地域材の利用拡大を図る。
岐阜広域 (岐阜県)	岐阜県下各流域	森林組合が素材生産の機械化や原木の直送化等のコスト削減に取り組み、安定的な供給・加工体制を構築し、地域材の利用拡大と森林整備の推進を図る。
中日本圏域 (三重県、岐阜県、愛知県)	三重県・岐阜県・愛知県下各流域	森林組合等とヒノキ製材工場が連携し、原木の協定取引により広域な供給体制を構築するとともに、工場の規模拡大により地域材の利用拡大を図る。
岡山 (岡山県)	岡山県下各流域	森林所有者とスギ・ヒノキ製材工場が連携し、原木の直送化による安定供給と生産規模の拡大等に取り組み、収益性の改善と地域材の利用拡大を図る。
四国地域 (徳島県、愛媛県、高知県)	徳島県吉野川流域、那賀・海部川流域 愛媛県東予流域、中予山岳流域 高知県嶺北仁淀流域・四万十川流域	森林組合、製材工場、プレカット企業、大手ハウスメーカー等が連携し、需要にあった木材生産、広域にわたる原木供給体制の構築、ニーズを踏まえた加工体制の構築により、地域材の利用拡大に取り組む。
高知中央・東部地域 (高知県)	高知県嶺北仁淀流域、高知流域、安芸流域	森林組合、スギ・ヒノキ製材工場等が連携し、素材生産性の向上と原木の安定供給、加工施設の整備により地域材の利用拡大と森林整備の推進に取り組む。
熊本 (熊本県)	熊本県下各流域	森林組合とスギ製材企業が連携し、素材生産のコストダウンと原木の安定供給、製材工場の規模拡大等により、地域材の利用拡大に取り組む。
大分 (大分県)	大分県下各流域	森林組合、流通業者(原木市場)、スギ製材工場が連携し、生産・流通コストの削減と原木の安定供給、工場の規模拡大により地域材の利用拡大に取り組む。
宮崎 (宮崎県)	宮崎県下各流域	森林組合、素材生産業者、スギ製材工場が連携し、加工施設の整備と物流改善により、地域材の利用拡大と森林整備の推進に取り組む。
鹿児島圏域 (鹿児島県)	鹿児島県下各流域(奄美大島流域を除く)	スギ製材工場が森林組合等と連携し、原木の安定供給と加工施設の規模拡大に取り組むことにより、地域材の利用拡大と森林整備の推進に取り組む。